



市長定例会見

- 1 令和6年12月市議会定例会の補正予算・議案について
- 2 ふるさと納税の寄附額増加に向けた取組について

令和6年11月29日（金曜日）

令和6年12月定例会 補正予算

一般会計と2つの特別会計で 7億 778 万9千円を増額

① 一般会計

+ 6億 8,849万円

※詳細は、2・3ページに掲載

②国民健康保険（事業勘定）特別会計

+ 1,326万9千円

※国県支出金の精算返還金

②国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計

+ 603万円

※施設備品及び派遣職員負担金の増

一般会計 6億 8,849万円の内訳（主なもの）

1. 国・県支出金の増に伴うもの

〔+ 182万5千円〕

★(1) 性被害防止対策設備等支援事業

補正額 182万5千円

2. 事業費の増に伴うもの

〔+ 5億 7,443万3千円〕

★(1)ふるさと納税推進事業（寄附額：7,000万円のうち、事務費）

補正額 3,500万円

★(2)生活交通バス路線運行事業（路線バス決済システム更新事業費補助）

補正額 1,815万5千円

★(3)安心・安全事業（侵入犯罪防止防犯ステッカー配布事業）

補正額 144万円

★(4)市制施行20周年記念事業

補正額 45万円

(5)障害者自立支援事業

補正額 2億6,070万円

(6)生活保護費給付事業

補正額 1億4,800万円

(7)施設維持管理費（清掃工場費）

補正額 2,300万円

(8)道路維持管理費

補正額 5,000万円

(9)河川維持管理費

補正額 3,000万円

(10)記念物保存活用事業費

補正額 36万8千円

3. 災害復旧に伴うもの

〔+ 5,660万円〕

★(1)農林施設

補正額 300万円

★(2)土木施設

補正額 5,360万円

一般会計 6億 8,849万円の財源内訳

主に国庫支出金等の追加

特定財源	+ 4億 3,753万5千円	国庫支出金 + 2億 5,232万円 県支出金 + 6,384万1千円 市債 + 4,730万円 寄附金 + 7,072万3千円 その他 + 335万1千円
一般財源	+ 2億 5,095万5千円	繰越金 + 2億 5,095万5千円

ふるさと納税推進事業

＜担当課：広報戦略課＞

8月末の寄附実績により、R6年度のふるさと納税寄附金額を3億7千万円と見込み、7千万円を増額

8月末実績

5,621件 8,245万2千円（対前年同月比 133%）

R5年度実績

1万7,292件 2億7,901万2千円

R6年度見込

2万4,000件 3億7,000万円

※詳細については、2件目の案件で説明します。



令和6年12月定例会 補正予算 補正額：1,815万2千円 議案説明書 5ページ

生活交通バス路線運行事業（路線バス決済システム更新事業費補助）

<担当課：生活環境課>

〔背景〕市内の公共交通事業者は、コロナ禍や燃料費の高騰などにより依然として厳しい経営状況が続いています。こうした中、県内の路線バスの大多数で導入されている交通系ICカード「PASPY」のサービスが令和7年3月に終了することとなり、新たな決済システムの導入に伴い、**路線バスを運行する各社は、新たな負担が生じています。**

〔対策〕市民生活に必要不可欠な公共交通の事業継続を支援するため、本市を運行する路線バス事業者に対し、PASPYの廃止に伴う、**新たな決済システムの導入に係る経費の一部を補助します。**

1 補助事業の概要

補助対象者	補助対象とする経費	補助金額の算定方法	補助金額（概算）
本市域を運行する路線バス事業者（4者）	新たな決済システムの導入に係る経費（事業費）のうち、国の「交通サービスインバウンド対応支援事業」補助金相当額	補助対象経費のうち、関係市町全体の運行距離と本市内の運行距離との割合で算出した額	1,815万2千円

2 事業者ごとの導入予定システム

補助対象事業者	導入予定システム
芸陽バス株式会社	MOBIRYDAYS
株式会社中国バス	ICOCA
鞆鉄道株式会社	ICOCA
おのみちバス株式会社※	ICOCA※



※おのみちバスはこれまでPASPYではなくICOCAを導入していたため、新システム導入経費は発生しない見込み。

侵入犯罪防止防犯ステッカー配布事業

<担当課：生活環境課>

〔背景〕 **全国での凶悪な住宅侵入強盗事件**の発生が、連日ニュースで報じられており、犯罪グループが闇バイトで募った実行犯が、あらかじめ入念な下見や情報収集を行っているともいわれている。本市においても、こうした下見とも疑われる事案も報告されていることから、**侵入犯罪の未然防止に向けた対策が急務**となっている。

〔対策〕三原警察署と連携して推進している**「防犯の眼」活動**の一つとして**「侵入犯罪防止防犯ステッカー」**を作成し、広く市民へ配布し、玄関等への貼付を呼びかけることで、**犯罪者が近づきにくい環境づくりを推進**し、侵入犯罪の未然防止につなげる。

事業内容	〔事業の概要〕 防犯ステッカー45,000枚を全世帯※へ配布し、玄関等への貼付を呼びかける。 〔配布方法〕 各町内会に協力依頼し町内回覧を活用して配布予定。 〔スケジュール〕 2月以降、町内会回覧や公共施設等で配布予定
デザイン	〔サイズ〕W95mm×H80mm ※犯罪者が近づきにくくなるデザイン （図のとおり） 〔「防犯の眼」活動とは〕 三原警察署と三原市は「やささだるマン」を起用した「防犯の眼」活動を展開しています。眼を強調したデザインは、犯人に対する犯罪抑止効果を発揮すると同時に、市民一人一人が「防犯の眼」として、「犯罪は起こさせない」「自分たちの街を守る」という防犯意識の向上効果も期待しています。
事業費	ステッカー作成費 1,440千円



▲防犯ステッカーデザイン案

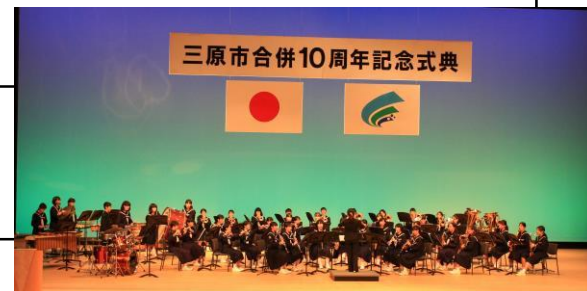
※R6.10末現在の世帯数は43,543世帯です。

市制施行20周年記念事業

＜担当課 秘書課＞

令和7年に市制施行20周年を迎えることから、記念式典を開催します。

日時	令和7年5月17日（土） 10:00～12:00（予定）
場所	三原市芸術文化センター ポポロ
式典概要	式辞、来賓祝辞、表彰式（特別功労者・功労者 等） 記念動画上映、アトラクション
補正分内容	印刷物関係（式典案内状、表彰状） 郵便料（式典案内状）
債務負担 行為	期 間 令和6年度から令和7年度まで 内 容 記念章、記念品、各種印刷物、記念動画製作



▲合併10周年記念式典の様子

性被害防止対策設備等支援事業

＜担当課：こども保育課、教育振興課＞

パーテーション等の設置によるこどものプライバシー保護や保護者からの確認依頼等に応えるため支援内容（教育・保育の実践記録等）を記録するカメラの設置などを通じ、**設備における性被害防止対策**を行います。

1 背景等

- 弱い立場に置かれたこども・若者が性被害に遭う事案が後を絶たない現状等を踏まえ、関係府省会議により、「こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージ」（令和5年7月）がまとめられ、パッケージの対策を着実かつ速やかに実行することとされている。
- パッケージでは、「こどもが長く過ごす場における性被害の未然防止と早期発見のための仕組みを整備する。」と記載されており、こどもが長く過ごす場においてこどもが性被害に遭わないよう、特に被害を認識し難い又は被害を相談することが困難なこどもが多い施設は、ソフト面の対策のみならず、**物理的な設備等を整えていくことが重要**である。

2 導入設備等

パーテーション、カメラ、カーテン等

3 導入施設

- | | |
|--------------|----------------|
| ○市立(13か所) | ○私立(7か所) |
| ・保育所(8か所) | ・保育所(1か所) |
| ・認定こども園(3か所) | ・認定こども園(5か所) |
| ・幼稚園(2か所) | ・地域型保育事業所(1か所) |

4 事業費(1施設あたり100千円)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ○市立(設備等の購入・更新) | ○私立(設備等の購入・更新の一部補助) |
| 1,300千円 | 700千円 |
| 負担割合 国1/2、市1/2 | 負担割合 国1/2、市1/4、事業者1/4 |
| | (事業者負担175千円 / 7施設) |



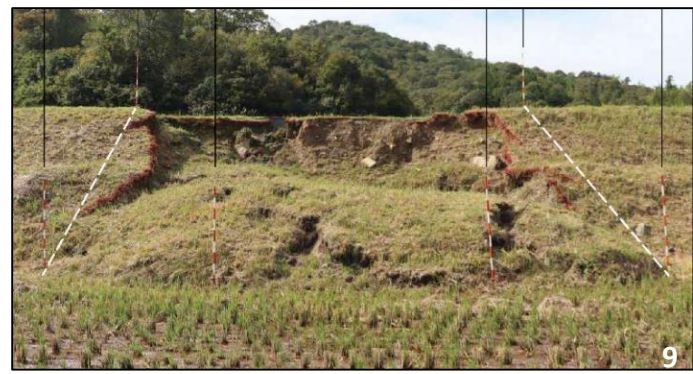
被災年月及び被災状況など

被災年月	被災状況	
	公共土木施設	農地・農林業用施設
令和6年9月補助災害	—	農地1件
令和6年11月補助災害	道路1件	—
令和6年11月単独災害	道路9件、河川11件	—
補正額	5,360万円	300万円

道路災害
(本郷町善入寺)



農業用施設災害
(大和町棕梨)



議第105号 三原市犯罪被害者等支援条例制定について

条例制定の趣旨

本市の犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図るため、犯罪被害者等の支援に関する施策の基本となる事項を定めるもの。

基本理念

- ① 被害の状況及び生活などへの影響に応じて、適切な支援を行うこと。
- ② 被害者の名誉又は生活の平穏を保つため、個人情報適正に管理し、支援を行うこと。
- ③ 関係機関等と相互に連携・協力し、支援を行うこと。

施行予定日

令和7年4月1日

(公布から施行日までの間、市民や事業者等への周知を図る。)

対象者及び支援内容

【対象者】

- ① 市内に住所又は居所を有する者等
- ② 犯罪等により害を被った者及びその家族又は遺族

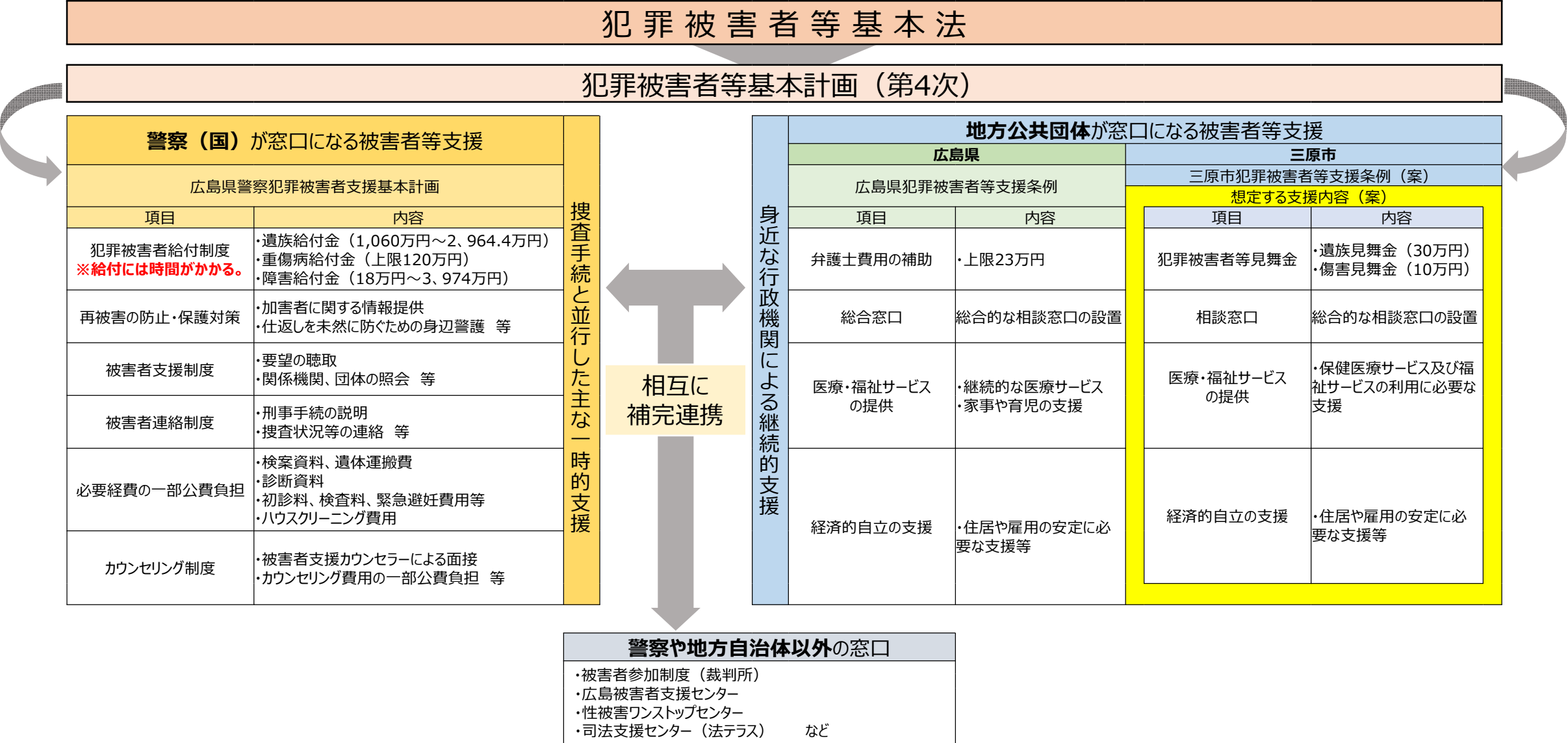
【支援内容】

- ① 見舞金の支給（市内に住所を有するものに限る）
遺族見舞金30万円、傷害見舞金10万円(規則)
- ② 居住の安定、雇用の安定、安全の確保など
市の既存の支援制度や関係機関の制度の活用

犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギゅっとちゃん」



犯罪被害者等支援に係る国、県、市(案)の内容



ふるさと納税の寄附額増加に向けた取組について

ふるさと納税の目的

- 市の認知度向上、市の応援者（ファン）獲得
- 市内事業者の販路拡大・売上増加など
※地域経済の活性化
- 寄附金を活用した市民サービスの向上

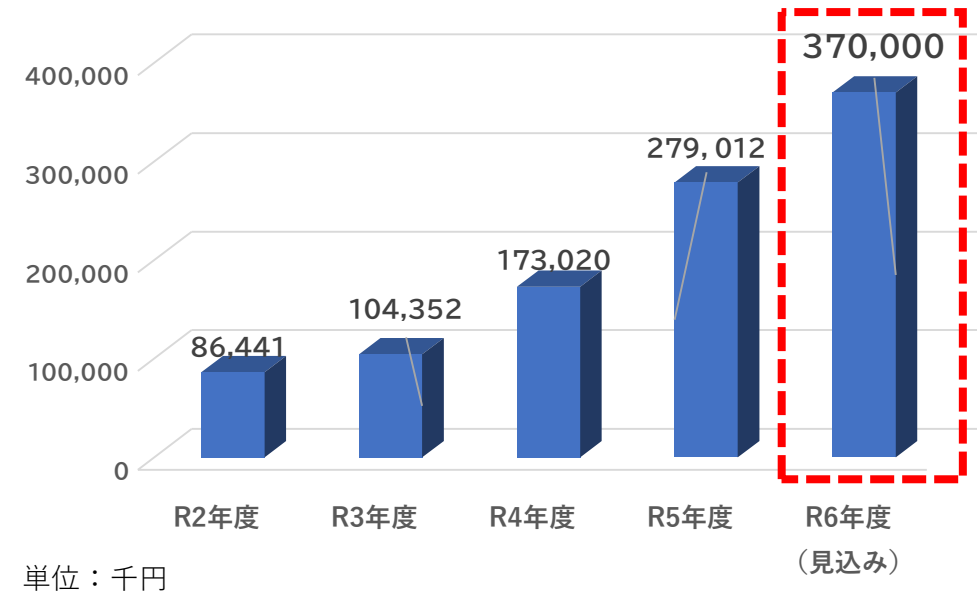
本市へのふるさと納税の状況

- 本市への寄附額は年々増加し、令和5年度は2億7,900万円に！
- 令和6年度**はさらに増加し、**3億7,000万円**の寄附を見込む（前年度対比：約9,000万円増）
※12月議会で増額補正（7,000万円）
（内訳）各種基金積立金：3,500万円
ふるさと納税推進事業費：3,500万円



▲ふるさと納税を活用した事業例「こどもおしごとチャレンジ」

ふるさと納税寄附額の推移



ふるさと納税の寄附額増加に向けた取組について

ふるさと納税の寄附額増加に向けた取組

※下線部は別途説明

○市内事業者と連携した返礼品開発

- ・返礼品数の増加

R2年度 250品 ⇒ R3年度 350品 ⇒ R4年度 600品 ⇒ R5年度 790品 ⇒ R6年度 854品(11/28時点)

・ふるさと大使 熊谷喜八氏監修による返礼品開発

○ポータルサイトの拡充

- ・寄附金を受け付けるポータルサイトの拡大

R3年度 7サイト ⇒ R4年度 8サイト ⇒ R5年度 9サイト

・現地決済型ふるさと納税の導入

○PRの強化

- ・ポータルサイトでの広告・特集ページ掲載
- ・首都圏で行われるふるさと納税関連イベントへの出展
- ・三原市ふるさと納税専用SNSの開設（Instagram、LINE）

・三原市ふるさと納税特設WEBサイトの開設

①ふるさと大使 熊谷喜八氏監修による返礼品開発



《熊谷喜八氏》

料理人、レストラン「KIHACHI」創業者 平成30年～三原市ふるさと大使

銀座東急ホテルを皮切りに、セネガルやモロッコ日本大使館料理長に就任後、フランスに渡り、パリの「マキシム」や「パヴィヨンロワイヤル」で研鑽を積み、1987年に南青山に「KIHACHI」をオープン。

今年度は、ふるさと納税返礼品開発に加え、三原の食材を使った食イベントの開催（5月実施）、中心市街地おもてなし支援事業（広島みはらプリンプロジェクト等）に協力をいただいている。

○返礼品開発の取組

- ・市内の15事業者が参加し、6月から取組がスタート
- ・喜八氏が事業者と面談し、返礼品の味やレシピ、パッケージ等へのアドバイスを実施
（6月・8月・10月に喜八氏が来三）
- ・**第1弾として7品（7事業者）の返礼品が完成し、11月上旬から受付をスタート**



▲試作品へのアドバイス



▲喜八氏による考案レシピの試作

①ふるさと大使 熊谷喜八氏監修による返礼品開発

○熊谷喜八氏監修ふるさと納税返礼品

三原の柑橘を使ったケーキや、喜八氏監修メニューが味わえる食事券など、7品の返礼品の受付を開始！

スイーツ



瀬戸内香る
レモンのスイーツ

広島レモンケーキと広島レモンバター
サンドの詰め合わせ



広島レモンの
芳醇な香りを楽しむ逸品

広島レモンのパン・ド・ジェヌ



昔懐かしの
バターケーキがドーナツに

バターケーキ アデ・アヴァンセ

飲食メニュー



瀬戸内の
鯛が主役の逸品

監修メニュー：鯛と木の子のガーリック焼

セット



かねしよの
歴史が詰まったセット

広島みはらプリンと生ドレッシングセット



三原の旬をお届け

旬の野菜・卵・天然塩詰め合わせセット

レシピ



喜八シェフのレシピが
おうちで楽しめる

監修レシピ：米粉でつくるスコーン

①ふるさと大使 熊谷喜八氏監修による返礼品開発

○返礼品のP R

共通ロゴマークの作成



- ・三原市と喜八氏との出会い、喜八氏と事業者や食材との出会いなど、出会いの連鎖から始まる今回の取組を表現
- ・ホームページ、チラシ・商品パッケージへの掲載など、一体的なP Rを実施

東京・銀座

「ひろしまブランドショップT A U」でのイベント実施

日程：11月15日（金）～ 17日（日）

場所：ひろしまブランドショップT A U（東京都中央区銀座）

内容：喜八氏監修商品の販売（1階店舗）

喜八氏トークショーによる三原や返礼品のP R

（3階イベントスペースで11/16に実施）



▲1階店舗のようす



▲トークショーのようす

- ・準備した商品は**完売**！

返礼品262個（小分け売り）、広島みはらプリン126個 ほか

- ・トークショーには多数の来場者があり、会場はほぼ**満席**に！



②現地決済型ふるさと納税の導入

○現地決済型ふるさと納税

- ・ポータルサイトで返礼品を選ぶ従来のサービスと異なり、
**「宿泊施設」、「飲食店」、「レジャー施設」などの支払いが、
その場でふるさと納税でできる仕組み**

専用サイト：https://miharahiroshima-ec.dmc-aizu.com/lp/ouen_nouzei/

○利用方法



- ①店舗に設置された申し込み用二次元コードを読み取り、専用サイトからユーザー登録
※ユーザー登録は初回のみ必要



- ②専用サイトからふるさと納税をしてクーポンを取得
※支払いたい額を入力すると寄附額が自動で計算される



- ③店舗に設置された支払い用二次元コードを読み取り、クーポンで支払う
※余ったクーポンは、市内の他の登録店舗で使用可能



②現地決済型ふるさと納税の導入

○市内の登録店舗

40店舗（令和6年11月28日現在）

・市内の様々な施設で利用可能！

業種	店舗数
宿泊施設	9
飲食店	19
レジャー施設（ゴルフ場・体験施設など）	5
小売店等	7

・11月上旬から受付を開始



▲宿泊施設（イメージ）



▲飲食店（イメージ）



▲ゴルフ場（イメージ）

・**現地決済型ふるさと納税の登録店舗数は県内最多！**
・登録店舗は今後も増加予定！

※登録店舗には、立て看板等を設置



③ふるさと納税特設WEBサイトの開設

○WEBサイト「せとうち、みはらのふるさと納税」

せとうち、みはらの
ふるさと納税

- ・ふるさと納税をきっかけとした市の魅力発信やファン獲得のためWEBサイトを制作
- ・令和6年11月28日に公開
<https://furusato-mihara.jp/>



◀ WEBサイト

《WEBサイトの特長》

共感しファンになってもらうための仕掛け

- ・返礼品のこだわりや想いを記事で紹介

- ・人気返礼品をわかりやすく紹介

- ・寄附者からのメッセージを紹介

